

OBM マンスリー

2019.9月号 Vol.233

2019年9月25日発行

編集・発行

一般社団法人 大阪ビルメンテナンス協会

大阪市西区江戸堀2丁目6番33号

江戸堀フコク生命ビル10F

TEL 06-4256-5371 FAX 06-4256-5375

Eメール osakabma@obm.or.jp

ホームページ www.obm.or.jp



わが社の

イチオシ!

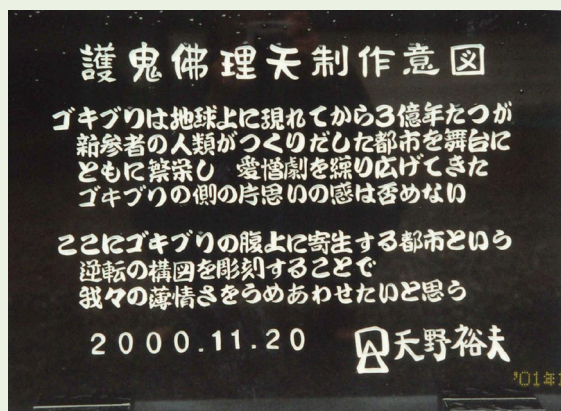
株式会社SONO

感謝の気持ちを持ち、利他の心を持つ企業

弊社は、関西で独立系のビルメンテナンス会社として創業49年目を迎え、各種設備の保守、修繕工事、害虫防除、電気保安事業、植栽管理等、建物総合管理としてワンストップサービスを提供しています。

その中で、25年前に事業を開始した害虫防除部門（サーチ事業部）では、他にない技術と信念をもって展開しております。

場所は、奈良県吉野郡上北山村白川。春は桜が舞い、秋には紅葉の絨毯が広がるこの美しい土地に、弊社が建立した「護鬼佛理天像」があります。写真の姿形をご覧になり、漢字をよく眺めて頂くと浮かび上がってまいりますのは、そうあの嫌われ者の衛生害虫（ゴキブリ）です。



この像は、2001年に弊社創立30周年を記念し、衛生害虫鎮魂の像として林泉寺に建立しました。これまで、新聞社など様々なメディアに取り上げられ、最近では奇界遺産で有名なプロカメラマンの佐藤健寿さんにもNHKのラジオ番組で取り上げて頂きました。

弊社がこのような鎮魂の像を作成するに至った経緯は、25年もの間さまざまな生き物たちを社会のためとはいえ防除してきました。「都市の衛生的な環境を維持するに共生のかなわぬ生き物たちの鎮魂のため、その霊を合祀して永遠の安らぎを祈願する」ためです。

ビルの総合管理には「利他の心」、自らを律し他社の利益を優先するという気持ちが根底に必要です。単に法定のメンテナンスをするだけでなく、総合的に顧客の満足度を高めるサービスを提供する心ある仕事をしたい。その利他の心は人に対してだけではなく、共生のかなわぬ生き物たちにも向けられるべきではないのか。そんな決意や社会貢献の一環としても、供養塔は意味のあるものになったと考えています。

上記のように見た目からは想像できない、思ったよりも真面目な意図がありシンボルであります。先述にもあります通り、自然豊かなとても美しい場所です。周辺にお越しの際には、ぜひ一度お立ち寄り頂き、弊社の意を表現した「護鬼佛理天像」ご覧になって下さい。

取締役総務部長 吉田裕之

ズームアップ



第70回全国労働衛生週間について

【スローガン】健康づくりは 人づくり みんなでつくる 健康職場。このスローガンのもと、厚生労働省・大阪府労働局は、労働者の健康管理や職場環境の改善など「労働衛生」に関する国民の意識を高め、職場の自主的な活動を促して労働者の健康を確保することを目的として、毎年実施しております。今年で70回目になり、各職場においては下記のような様々な取組を展開し、誰もが安心して健康に働ける職場づくりへのご協力をお願いされています。この取り組みについてご紹介いたします。

準備期間（9月1日～9月30日）に実施する事項

- 過重労働による健康障害防止のための総合対策の推進
- 労働者の心身の健康の保持増進のための指針などに基づくメンタルヘルス対策の推進
- 化学物質による健康障害防止対策に関する事項
- 石綿による健康障害防止対策に関する事項
- 受動喫煙防止対策に関する事項
- 治療と仕事の両立支援対策の推進に関する事項

○その他の重点事項 全国労働衛生週間(10月1日～10月7日)に実施する事項

- 事業者または統括安全衛生管理者による職場巡視
- 労働衛生旗の掲揚およびスローガンなどの掲示
- 労働衛生に関する優良職場、功績者などの表彰
- 有害物の漏えい事故、酸素欠乏症などによる事故など緊急時の災害を想定した実地訓練等の実施
- 労働衛生に関する講習会・見学会などの開催、作文・写真・標語などの掲示、その他労働衛生の意識高揚のための行事などの実施があります。

労務委員会では、労働災害の防止と安全意識、労働衛生意識の向上を目的として6月に「労働安全大会」・9月に「労働衛生大会」を開催しています。

また、(一社)関西ガラス外装クリーニング協会と連携し、大阪市内各ビルで実施しているゴンドラ・ロープ吊りブランコ作業状況を視察・点検し、安全対策の強化指導を行う安全パトロールの実施や各会員企業様へ安全意識の向上を図るために災害撲滅キャンペーンポスターの作成・配布などもしております。ご覧いただき各社の安全意識向上にお役立て頂ければと思います。

その他にも労働災害収支改善活動の一

環として企業の労務担当者及び現場責任者を対象にKYT（危険予知訓練）リスクアセスメント実務講習会や1年間無災害・3年間無災害企業に対し無災害企業表彰なども行っております。

このような事業活動の中で毎月提出していただいている「労働者労災通災発生報告書」は、【労働災害発生状況に関するレポート】の基礎データとしてOBM会員企業はもとより他府県で発生した重篤災害の発生状況・原因等をまとめ、労働安全の大切さについて注意喚起し、無災害への努力を促すために発行しております。しかしながら、提出企業が現在20%ほどに減っております。全会員企業の状態の把握の為に無災害の場合についても「災害無し」の報告をどうぞ宜しくお願い致します。

どのようにして転倒、墜落・転落災害などを減少させるかについては、各会員企業の努力の積み重ねが必要です。

ビルメンテナンス業に携わる私たちにとって「安心して働ける健康職場の実現」は、スタッフを労働災害から守ることや人材確保の面からみても必須の目標です。労務委員会では、大阪労働局とも歩調を合わせ、積極的に事業活動に取り組んでいかなければと考えております。

(労務委員会 長井 亨 樹)

2019年度 第3回 理事会

9月13日（金） 協会会議室

1. 審議事項

- ①役員業務分掌について
【環境衛生委員会】副委員長 栄理事
【警備防災部会】副部長 松原理事／承認
- ②特別委員会メンバーについて
【委員名簿】／承認
- ③技術顧問の名称付与（及び所属について）
・岸本ビル設備主席検定委員（全協専門委員）
・寺本ビル設備検定委員（全協専門委員）
- ④賛助会 新入会員について
フィリップモリスジャパン株式会社／承認

2. 全協報告事項

- ①全協役員関係他
- ②ビルクリーニング分野特定技能1号評価試験スケジュール及び試験官の推薦について
- ③第50回実態調査（ビルメンテナンス情報年鑑2020）の回収率について
- ④保全マネジメントセミナー案内

3. 委員会報告事項

- ①委員会部会報告

4. 一般報告

- ①大阪PCOフォーラム
- ②ロボット体験会

委員会・部会

広報委員会

8月19日（月）出席者7名 協会会議室

- 議案① 「OBMマンスリーVOL.232」編集について
- 議案② 「OBMこみゅにけーしょんずVOL.94（盛夏号）」編集について
- 議案③ 「OBM入会のしおり」について
- 議案④ 「広報部主催企画案」について
- 議案⑤ 「外国人雇用に関するアンケート調査」について

環境衛生委員会

7月10日（水）出席者14名 協会会議室

- 議案① 理事会報告

- 議案② 施設見学会実施計画
- 議案③ 講演会演者選定
- 議案④ 第47回建築物環境衛生管理大会について

ビルクリーニング部会

7月30日（火）出席者15名 協会研修室

- 議案① 次年度活動について
- 議案② その他

警備防災部会

9月9日（月）出席者12名 協会研修室

- 議案① 議事録確認について
- 議案② 消防体験教室について
- 議案③ 全体集会について
- 議案④ 第2回見学会について
- 議案⑤ 事故事例集冊子作成について

設備保全部会

7月19日（金）出席者15名 協会会議室

- 議案① 各小委員会活動報告
- 議案② 東西交流会について

特別委員会

8月9日（金）出席者7名 協会会議室

- 議案① 特別委員会の今後の在り方について
- 議案② 委員（メンバー）の確認について
- 議案③ 今後の活動計画について
大阪万博（2025年開催予定）に向けて
- 議案④ 外部広報について

近畿地区本部だより

●第50回（2019年度）実態調査における回答のお願い

毎年実施しております「実態調査」について調査書類（調査票・返信用封筒【調査機関宛】・確認葉書【全国協会宛】）を送付しております。回答方法は、

- ①調査票に手書きでご記入・返信用封筒にて投函、
- ②インターネット回答、のいずれかを選択可です。回答後、郵送・インターネットいずれの場合でも、「確認葉書」の投函をお願いいたします。

調査期間は9月30日までです。ご協力よろしくお願いいたします。

会員だより

●代表者変更

〔正会員〕

- ・株式会社ケントク
(新) 代表取締役会長 森 芳 昭 様
(新) 代表取締役社長 石 上 功 様
(旧) 代表取締役社長 森 芳 昭 様
(2019年8月27日より)

●住所変更

〔正会員〕

・阪急阪神クリーンサービス株式会社
〒530-0017
大阪市北区角田町1番1号
東阪急ビル7階
(ビル内移転のため電話・FAX番号の変更はありません)

(2019年9月17日より)

〔賛助会員〕

・株式会社ウラタニ
〒550-0015
大阪市西区南堀江4-25-D103号
TEL 06-6695-7870 FAX 06-6695-7850
(2019年7月29日より)

講習会お知らせ

教育センターだより

(公財)日本建築衛生管理教育センター講習会予定

●空気環境測定実施者(再)

- ・受付期間 9月25日(水)～10月8日(火)
- ・実施期間 11月18日(月)～19日(火)

●防除作業監督者(再)

- ・受付期間 10月1日(火)～11日(金)
- ・実施期間 11月21日(木)～22日(金)

●防除作業監督者(新規)

- ・受付期間 10月17日(木)～31日(木)
 - ・実施期間 12月9日(月)～13日(金)
- ☆いずれも阪急千里中央ビルにて

※申込期間中、早めにお申し込み下さい。
用紙のダウンロード・お申し込みは公益財団法人日本建築衛生管理教育センターへ。

わたしの仕事観

理事 福田久美子

なんのために仕事をするのか? 自身の成長のため、収入のため、生活のため、やりがいのためなど、働く理由は人それぞれです。

私が現在の仕事に携わるようになって、32年の年月が経ちました。これまでの私の仕事観について触れてみたいと思います。短期大学卒業後に3年間のOL生活を終え、神戸から大阪へ嫁いだ先の家業はビルメンテナンス業でした。当時は、ビルメンテナンス業を意識することなく、事務作業をこなすだけで、瞬く間に月日が経っていきました。

16年ほど前、私の仕事への関わり方に転機が訪れました。障がい者の支援機関との出会いがきっかけで、自社で障がい者雇用に取り組むことになりました。当時は、社員数も少なく、とくに法定雇用率を意識することはありませんでした。

一人の障がい者を雇用したことを機に、私の意識は大きく変わっていきました。障がいがあることで、これまで社会との接点を持てなかった人が、働く職場を得ることで、社会とつながります。支援者やご家族などたくさんの方々に見守られ、まるでお見合いのような緊張感が漂うなか、本人と面接を行いました。障がいのある人が「働く」には、こんなに多くの人に関わるんだということをその時はじめて知りました。最初の障がい者の仕事は公園清掃でした。

熊手を使って落ち葉やゴミを掃いて集めてもらう仕事です。一生懸命すればするほど、力が入りすぎて、土を削るように掃いていました。掃くときの力加減を体で覚えるため、終業後も熱心に練習されていました。そうして少しずつ出来るようになってくると、やがて自信に変わり、それまでの硬い表情から、柔らかな笑みがこぼれるようになってきます。とても嬉しそうに、仕事を楽しんでいるように変わっていきました。このような光景を見ていて、「うちの会社がこの人の役に立てて良かった」と実感しました。障がいのある人と共に働くことにより、社内でのコミュニケーションの活性化を図り、『働き続ける』ことに拘り、『働く人』を大切にする。そんな会社を目指して企業理念を掲げ、会社経営に参加していくことになったのです。

それからは、業務を通じていろんな取り組みを行うようになりました。公園清掃を通じて、ホームレスの雇用にも取り組みました。それらの経験が、いまの会社の礎になっています。そして私の仕事観も変わってきました。いまでは、仕事にやりがいを感じています。

定年まであと10年。これからどのように仕事に向き合うのか?

今年4月に働き方改革関連法が施行されました。働き方改革は「労働者にとっての働きやすさ」を実現していくことにあります。社員満足度を上げることで、労働者が幸せになれば、きっと会社も幸せになれると信じて、これからの10年に向かい合いたいと思います。

労務委員会 労働災害事事故事例 (7・8月度発生分より)

7月度

1. 業務災害及び通勤災害数

- ①報告企業数 53件
- ②業務災害数 13件
 - [内 訳] 1ヶ月以上休業見込み 2件
 - 15日以上休業見込み 2件
 - 14日未満休業見込み 9件
- ③通勤災害 2件

2. 事故事例

- ①発生日時 7月8日(月)午後12時30分頃
- ②発生場所 難波
- ③年齢・性別 64歳 女性
- ④発生状況 階段手摺拭き作業中に、残り2段の場所で階段を踏み外し左足を捻った。
- ⑤怪我の状況 左足首 亜脱臼 休業31日以上
- ⑥原因及び対策 残り2段だったということで油断していた。階段での作業時は、足元の確認をしながら作業に当たることが重要で、焦らずにゆっくりとしたペースで作業を行うこと。

8月度

1. 業務災害及び通勤災害数

- ①報告企業数 35件
- ②業務災害数 4件
 - [内 訳] 1ヶ月以上休業見込み 2件
 - 15日以上休業見込み 0件
 - 14日未満休業見込み 2件
- ③通勤災害 1件

2. 事故事例

- ①発生日時 8月2日(金)午後4時40分頃
- ②発生場所 北浜
- ③年齢・性別 27歳 男性
- ④発生状況 1階外部階段に設置してある室外機の点検確認中、手足のしびれが発生し休憩するも状態変わらず、熱中症のおそれがあったため病院へ搬送。熱中症とのことで点滴を受けた。
- ⑤怪我の状況 熱中症 休業なし
- ⑥原因及び対策 通外部、室外機置場の熱がこもる環境で約1時間点検作業を実施していた。熱中症には、充分配慮し、こまめな休憩と水分補給の重要性を認識すること。

OBM行事予定

9月	25	水	ビルクリーニング部会
	26	木	総務友好委員会 清掃作業従事者研修 外部精度管理実施説明会(大阪府安全基盤研究所)
	27	金	特別委員会 ビルクリーニング技能競技会特別訓練①
	28	土	
	29	日	
10月	30	月	KYT・危険予知訓練とリスクアセスメントセミナー②
	1	火	
	2	水	消防体験教室(大阪市消防局高度専門教育訓練センター)
	3	木	OBM会長杯ゴルフコンペ(美奈木ゴルフ倶楽部)
	4	金	三役会議・理事会
	5	土	
	6	日	
	7	月	青年委員会 建築物清掃管理評価(インスペクター)資格者講習会①(大阪科学技術センター) KKC生活指導員講習
	8	火	建築物清掃管理評価(インスペクター)資格者講習会②(大阪科学技術センター) KKC技能実習指導員講習
	9	水	建築物清掃管理評価(インスペクター)資格者講習会③-1(大阪科学技術センター) KKC技能実習責任者講習
	10	木	環境衛生委員会 建築物清掃管理評価(インスペクター)資格者講習会③-2(大阪科学技術センター) KKC技能実習責任者講習
	11	金	ビルクリーニング技能検定基礎級
	12	土	
	13	日	
	14	月	体育の日
	15	火	労務委員会
	16	水	賛助会世話人会/ミニ展示会/講習会
	17	木	マナー研修指導者育成講座 障害者雇用支援スタッフ養成講座①
	18	金	公益・契約委員会 保全業務マネジメントセミナー(CIVI北梅田研修センター) ビルクリーニング技能競技会特別訓練②
	19	土	
	20	日	
	21	月	広報委員会 実地調査指導員研修 KKCポリッシャー基本実技講座
	22	火	即位礼正殿の儀
	23	水	経営委員会 中間監査 KKCトイレ基礎講座
	24	木	OBM日帰り懇親旅行 障害者雇用支援スタッフ養成講座② ビルメン青年部全国大会(愛知)

KKCお薦め講習会(10月)

10月実施予定のKKC主催の講習会は下記のとおりです。
詳細は、随時会員企業様に郵送している開講案内、または、KKCホームページ(<http://www.bmkkc.or.jp/>)にてご確認ください。ご希望の方は申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。

●ポリッシャー基本実技講座

ポリッシャーを正しく安全に使えるようにすることを目的に開催。ポリッシャー操作の反復訓練のみを行います。

<日 時>10月21日(月)13時~17時

<会 場>江戸堀フコク生命ビル8階研修室

<対 象>全く初心者の方、スムーズに動かしたい方、コードさばきができるようになりたい方など。少人数制でレベルに合わせて練習します。

●トイレ基礎講座

トイレ清掃作業の基礎を身に付け、業務のスキルアップを目指していただく講座です。洗剤メーカー担当者から、トイレで使用する洗剤の種類と建材に対する適・不適などを説明、その後、長年現場の管理者として作業と指導を行ってきた講師から、作業の手順など実務の話をしていただきます。質疑応答の時間を多く設けますので、日頃の疑問点なども解消していただけます。

<日 時>10月23日(水)13時~17時

<会 場>江戸堀フコク生命ビル8階研修室

<対 象>ビルクリーニング日常作業担当者や現場リーダー、トイレの基礎を勉強したい方など。

●外国人技能実習制度における養成講習(技能実習責任者講習・技能実習指導員講習・生活指導員講習)

標記講習は、10月奈良、11月和歌山、1月京都・滋賀の各会場で、また、技能実習責任者講習のみ、11月・12月・2月に大阪で開催いたします。詳細はKKCホームページでご確認ください。

申込・問合先:一般社団法人関西環境開発センター(KKC)
教育訓練部

電 話:06-4256-5520

FAX:06-4256-5521

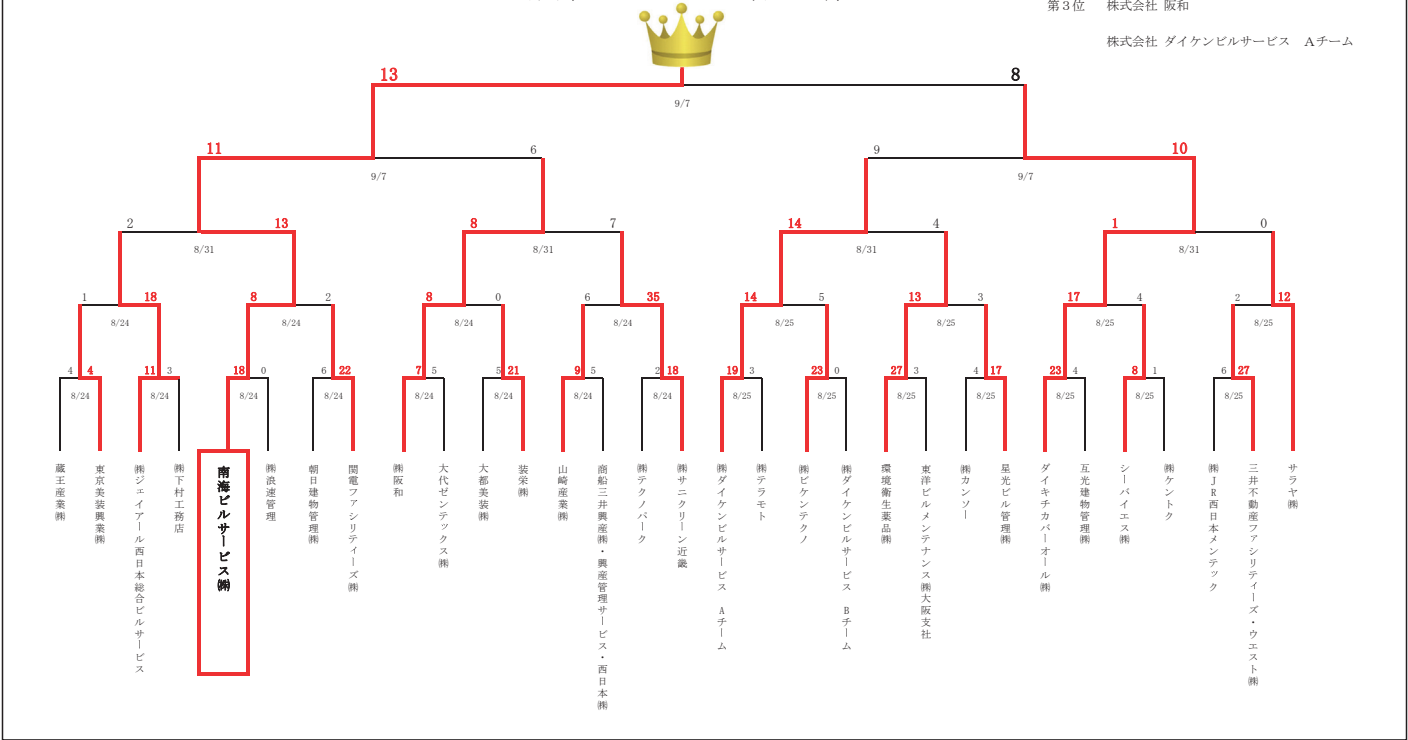
E-MAIL:bmkkc@swan.ocn.ne.jp

URL:<http://www.bmkkc.or.jp/>

第45回 OBMソフトボール大会(結果)

四連覇、おめでとうございます!

南海ビルサービス株式会社



編集雑感

「お弁当」

先日、OBMソフトボール大会の本部役員を担当しました。本部役員は、真夏の照り付ける太陽のもとで長時間にわたり多数の試合の進行が何事もなく円滑に進むのを見守っています。

大会の数日前から日々変わる天気予報を気にしながら、当日は休日返上で朝早くからグラウンドに集合して、天候を確認し試合が出来るかどうかを判断しま

す。本部席の設営のほか安全対策やスタートの準備を整えたら、試合チームと審判員と状況の確認を行います。その後の試合を動かすのは主審を中心とした審判団です。また、試合終了後には選手の皆さんが積極的にグラウンド整備に協力していただいております。

暑さに耐えながら、ネット裏から好投するピッチャーを見ていると、第2試合の中盤頃には本部役員席にお昼のお弁当が届けられます。ボールを投げることもバットを振ることも無い本部役員にとっ

ては、このお弁当が唯一の楽しみと言っても過言ではありません。日替わりのお弁当の大きな違いは鰻が入っているかないかです。我々本部役員の中では、鰻が入っていると何故か「当たり」と言われています。

近年は参加するチームのレベルが高くなってきましたが、優勝チームにはお祝い申し上げるとともに、今回参加されました皆様方が来年のソフトボール大会で再び参加していただけますよう心よりお待ちしております。(Y・S)